

平成30年度 決算報告

～三つの重点戦略の推進、
地方創生の取り組みの継続、各種主要計画の策定～

まちづくりの最上位計画である第6次総合計画の前期基本計画の最終年度となる平成30年度は、引き続き市民の皆さんと連携・協働しながら、「すこやかなまち～人と地域が輝く上越～」の実現に向けて、「暮らし」「産業」「交流」の三つの重点戦略に基づき様々な取り組みを展開しました。また、地方創生の取り組みでは、国の各種交付金を活用し、産業振興や雇用の創出、当市の拠点性の向上と交流人口の拡大を図りました。

あわせて、平成30年度は、第6次総合計画の総仕上げに向けて、基本施策に「まちづくりの人材育成・確保」を新たに加えるなど、後期基本計画を策定するとともに、総合計画を下支えする第6次行政改革推進計画や第2次財政計画（改定版）、第3次定員適正化計画（改定版）など、今後の行財政運営の基礎となる主要計画を策定しました。

■問合せ…財政課（☎025-526-5111、内線1758）

平成30年度に実施した主な事業

第6次総合計画の三つの重点戦略

暮らし・暮らしの安心感を高める

つながりの構築

- ・地域における福祉サービスや社会福祉活動への住民参加の促進など、今後の地域福祉の在り方を定めた第2次地域福祉計画を策定

- ・放課後児童支援員の研修会を充実し、特別な支援を必要とする児童の増加に対応

- ・認知症の人やその家族を支援するため、新たに上越市版オレンジプランを策定

- ・新規就農者が行う農地や水路等の整備費用を助成

産業・地域の元気と働きがいを生む産業の創出

- ・中山間地域の農業法人等が行う棚田米等の販売促進活動を支援
- ・インターネットを活用した顧客獲得や販路拡大に取り組む中小企業を支援

- ・市民がそれぞれの個性と価値観に応じた働き方を選択することができるよう、ワーク・ライフ・バランスや労働環境の在り方についてのセミナーを開催

交流・交流圏の拡大をいかした

豊かさの向上

- ・民間事業者が行うクレジットカード利用端末機の導入を支援

- ・地元商店街や関係団体が開催した、新水族博物館うみがたりのオープン記念イベントを支援

- ・パラリンピック柔道選手を含むドイツ柔道チームの合宿の受入れにあわせ、市民とのスポーツ・文化交流を実施

まち・ひと・しごと創生

総合戦略の四つの政策分野

くらしのこころ

- ・大学と事業者の連携による、新分野への参入や、商品開発等を支援

- ・サテライトオフィスの誘致活動を実施

結婚・出産・子育て

- ・小学校就学前の子どもに対する医療費を完全無料化

- ・新たに不妊治療費助成事業の対象に不育治療費を追加

まちの活性化

- ・城下町高田の歴史・文化を活用した街なか回遊を促進

- ・空き家等の利活用を促すため、空き家のリフォームに関する補助を拡充

U・I・ターンとまちの拠点性

- ・移住希望者のニーズに応じた情報発信と相談対応を実施

- ・公共交通機関を利用して市外の大学等へ通学する学生を支援

地方創生の交付金を活用した二つの取り組み

城下町高田の歴史・文化をいかした「街の再生」

- ・高田世界館と高田小町周辺を街歩き拠点エリアとして位置付け、交流広場の整備に向けた用地取得を実施

- ・旧今井染物屋と旧師団長官舎の歴史的建造物としての保存と一層の活用に向け、構造などの詳細な調査を実施

- ・高田の街なかにおける来訪者の回遊促進を図るため、案内表示等のサイン計画を策定

雪室・利雪による地域産業イノベーション

- ・「雪室推進プロジェクト」が行う、雪室商品の開発を始め、販売促進の取り組みや急速冷凍技術を活用して鮮度や品質を保持する取り組みを支援

- ・衛生面での機能向上のため、旧安塚ほのぼの荘の雪室を改修

- ・JAえちご上越が行う雪下・雪室野菜及びそれらの加工品の販売促進活動を支援し、雪を活用した地域産品の高付加価値化と地域ブランド化に向けた取り組みを推進